PINLOCK® メンテナンスの方法

Pinlock®レンズは、水分を吸収するプラスチックで作られています。Pinlock®レンズ上のシリコンシールがPinlock®レンズとシールドとの間に空気の層を作ります。 Pinlock®レンズが装着されるピンの軸は中心からずらした設計の偏心ピンを採用しております。この偏心ピンを回して、Pinlock®レンズのテンションを調節することにより、シリコンシールをシールドに密着させることが出来ます。 注意！Pinlock®レンズはシールドよりも傷つきやすい材質でできているので、取り扱いには十分ご注意ください。

取付方法

1）取扱説明書に従ってシールドをヘルメットから取り外します。（図A）

2）シールド内側の汚れをふき取ります。

3）Pinlock®レンズの保護フィルムを付けたまま、シリコン製のシールがある面をシールドに密着するように取付ます。次にシールドを平になるように広げながら（図B）反対側もピンに差し込み取付ます。

注意：**シールドを平らにした状態で取付を行って下さい。シールドが曲がったままの状態で行うとピンを破損することがあります。**

装着の際、Pinlock®レンズの内側のシリコンシール側の面に手を触れないようにして下さい。

Pinlock®レンズ上のシリコンシールがシールドと密着していることを確認して下さい。（図C）

シリコンシールがシールドと完全に密着しない場合は、「Pinlock®レンズの調整」を参照し調整します。

4）Pinlock®レンズの保護フィルムを剥がし、ヘルメットにシールドを装着します。

取り外し

6）取扱説明書に従ってヘルメットからシールドを取り外します。 （図A）

7）取付時と同様に、シールドを平になるように広げながら（図E）ピンからPinlock®レンズを外します。

注意：**シールドを平らにした状態で取り外しを行って下さい。シールドが曲がったままの状態で行うとピンを破損することがあります。**

クリーニング

8）ピンからPinlock®レンズを取り外します。水で薄めた中性洗剤で洗い、ぬるま湯でゆすいで下さい。クリーニング後は柔らかい布を使用して水分を拭き取り、自然乾燥させて下さい。 **クリーニングの際パーツを破損させる恐れがあるので、アルコール、シンナー、ベンジン、ガラスクリーナー、その他の溶剤は絶対に使用しないでください。また、ドライヤーやヒーターでの乾燥はしないでください。**

ピンロック®レンズの調整

9）ピンからPinlock®レンズを取り外します。

10）ピンは中心軸をずらした偏芯ピンを使用しています。偏芯ピンには尖った突起が1か所付いています。このピンの突起がシールドの中心方向に向いている状態が最も軸感距離が広がった状態です。反対に突起がシールドの外側にある場合はピンの軸間距離が一番狭い状態です。 ピンを回転させることにより、軸間の距離を調節出来ます。

11）プラスドライバーを使用してシールド外側から、ピンを調整します。（図D）

12）Pinlock®レンズ上のシリコンシールがシールドと完全に密着しているか確認します。（図C） 密着していない場合は、さらにピンの位置を調整して密着させます。

Pinlock®レンズは気候の変化により収縮、長期間の使用により取り付け部分が変形することがあります。この影響により調整範囲を超えた場合は新しいものに交換して下さい。

13）シールドをヘルメットに装着します。

14）Pinlock®レンズは長期間装着したままにするとシリコンシールがシールド面から剥がれにくくなることがあります。従って、定期的に取り外しメンテナンスを行って下さい。

15) Pinlock®レンズを装着したヘルメットを炎天下に放置しないでください。シリコンシールがシールド面にくっついて剥がれなくなる可能性があります。